

助産学科 教育課程について

内容

1. 富山県立総合衛生学院の概要
2. 助産学科教育課程
3. 助産学科入学試験について
4. 入学者受入方針
(アドミッション・ポリシー)
5. 学生の動向について

助産師になるためには

助産師

になるための
進路コース



看護系大学院 2年

看護大学専攻科・別科^(※2) 1年

看護大学 4年^(※1)

看護短期大学専攻科 1年

助産師養成所 1年



助産師
国家試験

助産師



※1保健師・助産師の教育プログラムのある大学では、看護師に加えて保健師・助産師の国家試験受験資格を得ることができます。

※2大学専攻科の入学資格は、大学卒業者です。別科は、養成所卒業者も入学資格があります。

1. 富山県立総合衛生学院の概要

1)沿革

- 昭和23年 不二越病院付属看護婦養成所開設
- 昭和26年 県立中央病院付属高等看護学院(改称)
- 昭和46年 富山県立総合衛生学院(改称)
- 昭和49年 富山県立総合衛生学院に助産学科開設

学 院 72年の歴史

助産学科 47年の歴史



2)教育理念

人間理解と生命尊重の精神を基盤とし、
学生一人ひとりの能力・個性を大切に、
人々への深い関心と洞察力・判断力・
倫理観を備えた健康の担い手として、
県民に寄与できる看護職を育成する。

3)学院の特徴

- **保健師助産師看護師の養成校**

保健学科 25名

助産学科 15名

看護学科(令和2年度閉科)

- **県立の専門学校**

富山県が設置主体の学校

- **学習環境、教材備品の充足**

現在、県立大学看護学部と施設を共有しています。

新しい環境、教材備品を使用し学習ができます。



2. 助産学科教育課程 教育目的

助産師として必要な専門知識・技術を修得し、助産の実践活動を通して自律した能力を持ち、母子や家族の健康及び地域社会に貢献する人材を育成する。

教育目標

1. 妊産褥婦及び胎児・新生児・乳児の健康水準を診断し、根拠に基づき支援する能力を身につける。
2. 妊産婦の主体性を尊重し、自然で安全な出産を根拠に基づき支援する能力を身につける。
3. 女性の一生における性と生殖をめぐる健康への支援ができる能力を養う。
4. 他職種と連携・協働しながら地域の社会資源の活用や調整を行う能力を養う。
5. **いのちを慈しむ心と確かな実践力を身につける。**



助産師は分娩介助をするだけの職業人ではありません。助産師は女性の一生に寄り添い、全ての母子、または家族のケアにあたる職業です。

教育単位・時間数

	単位	時間
講義	23単位	570時間
実習	11単位	495時間
合計	34単位	1,065時間

講義と実習の時間数はおおよそ半々です。

講義の特徴

● 専門分野で活躍している講師による講義

産婦人科医師、助産師による講義

不妊症看護認定看護師、新生児集中ケア認定看護師

遺伝相談カウンセラー、アロマセラピスト

国際認定ラクテーションコンサルタント

児童福祉司、コーチング認定コーチ

● 演習の充実

超音波診断装置と胎児生体ファントム

分娩介助技術演習のための分娩台・ファントム

● 健康教育の実施

いのちの教育

3. 助産学科 入学試験

助産学科の入学形態には2種類あります。一般入試と推薦入試です。

推薦入試には、県内学校推薦と県内病院等推薦入試の2種類があります。

一般入試は8名程度、県内学校推薦入試は5名程度、県内病院等推薦入試は2名程度の募集定員です。

一般入試

8名程度

推薦入試

5名程度

県内学校推薦入試

2名程度

県内病院等推薦入試

4. 入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)

- 1 保健・医療・福祉に貢献するため
自らを高める努力ができる人
- 2 いのちや健康を大切にし、相手を
思いやることができる人
- 3 周囲と協調しながら自分の考えを
伝え、責任ある行動がとれる人

5. 学生の動向について



卒業時就業場所

卒業生のほとんどが助産師として県内外の病院、診療所等で活躍しています。

＜県内施設＞

- ・県立中央病院
- ・黒部市民病院
- ・富山大学附属病院
- ・厚生連高岡病院
- ・市立砺波総合病院

など

総合衛生学院 助産学科

国家試験合格率(H22～R1年度)

100%

直近10年間は100%です。

助産師国家試験合格率(全国)

平成22年2月	83%
平成29年2月	93%
平成31年2月	99.6%
令和元年2月	99.4%

基本的な知識を身につけることはもちろんのこと、アセスメントする力が試されます。

つまり、考えて実践できる力を知識として確認されます！

常に高い合格率とは限りません。

